学校番号	104

令和８年度　地歴公民科

教科	地歴公民	科目	世界史探究	単位数	２単位	年次	２年次
使用教科書	「詳説世界史探究」（山川出版社）						
副教材等	「アカデミア世界史」（浜島書店） 「世界史重要語句　Check List」（啓隆社）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・授業形態は講義形式を基本としますが、適宜、個人ワーク・ペアワークを実施します。
・問いを意識して授業に臨み、歴史事象の因果関係や背景をとらえましょう。
・単に教科書を理解するのではなく、資料をふまえて理解を深めていきましょう。

2　学習の到達目標

①世界の歴史への興味・関心を高め，主体的に探究していく態度を身につける。
②世界の歴史の大きな枠組みと流れを，地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解する。
③文化の多様性と現代世界の特質を多角的かつ広い視野から考察し，歴史的思考力を培う。
④世界史についての資料に基づいて考察した結果を適切に表現する力を身につける。
⑤現代社会が直面する諸課題を歴史的観点から考察し，主体的な追究を通して認識を深める。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	○世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，地理的条件や日本の歴史と関連づけながら理解している。 ○諸資料から世界の歴史に関するさまざまな情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけている。	○世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる事象の意味や意義，特色などを，時期や年代，推移，比較，相互の関連や現代世界とのつながりなどに着目して，概念などを活用して多面的・多角的に考察したり，歴史に見られる課題を把握し解決を視野に入れて構想したりすることができる。 ○考察，構想したことを効果的に説明したり，それらを基に議論したりすることができる。	○世界の歴史の大きな枠組みと展開に関わる諸事象について，見通しを持って学習に取り組もうとしている。 ○国家及び社会の形成者として，よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に探究しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	序章 世界史へのまなざし	1　地球と人類の誕生	a：人類が誕生し，自然環境に適応しながら農耕・牧畜を始めたことについて理解し，その知識を身に付けている。 b：人類が誕生し，自然環境に適応しながら農耕・牧畜を始めたことを多面的・多角的に考察し，適切に表現している。 c：人類が誕生し，自然環境に適応しながら農耕・牧畜を始めたことについて，意欲的に追究しようとしている。	考査	考査 課題	課題
	第1章　古代文明の出現	1 農業と気候 2 古代オリエントとエーゲ海地域 3 南アジアの古代文明 4 東アジアにめばえた文明	a：古代文明の特質と，その知識を身に付けている。 b：古代文明の特質と，その文明について多面的・多角的に考察し，適切に表現している。 c：古代文明の特質と，その文明について意欲的に追究しようとしている。	考査	考査 課題	課題
	第2章　西アジアと地中海周辺	1 古代オリエントの統一 2 古代ギリシアとヘレニズム世界 3 ローマ帝国と地中海世界 4 古代末期の社会と地中海世界の解体 5 地中海世界とアジア 6 イスラーム世界の成立 7 中世初期の東西ヨーロッパ	a：古代都市文明の特質と，その影響下に生まれた地中海周辺の都市文明を理解し，政治・経済・文化の側面から，その知識を身に付けている。 b：古代都市文明の特質と，その影響下に生まれた地中海周辺の歴史事象について多面的・多角的に考察し，適切に表現している。 c：古代都市文明の特質と，その影響下に生まれた政治・経済・文化的特質について意欲的に追究しようとしている。	考査	考査 課題	課題

	第3章 南アジア　4章 東南アジア	1 南アジアにおける国家形成 2 インド世界の形成	a: 独自の宗教と社会制度を基盤とした文明が形成されたことを理解し，その知識を身に付けている。 b: 独自の宗教と社会制度を基盤とした文明が形成されたことについて多面的･多角的に考察し，適切に表現している。 c: 独自の宗教と社会制度を基盤とした文明が形成されたことについて意欲的に追究しようとしている。	考査	考査 課題	課題
	第5章 東アジアと中央ユーラシア	1 古代帝国の誕生 2 中国の分裂と多様化 3 隋唐帝国と東アジア 4 草原地帯のトルコ化とイスラーム化	a: 中華文明が遊牧国家と関係しながら，日本を含む東アジア世界を形成したことを理解し，その知識を身に付けている。 b: 中華文明が遊牧国家と関係しながら，日本を含む東アジア世界を形成したことについて多面的･多角的に考察し，適切に表現している。 c: ：中華文明が遊牧国家と関係しながら，日本を含む東アジア世界を形成したことを意欲的に追究しようとしている。	考査	考査 課題	課題
2	第6章 アフリカ，オセアニア，古アメリカ	1 アフリカ 2 オセアニア 3 古アメリカ	a: 15 世紀頃までのアフリカ大陸の歴史、オセアニアの地理と民族、独自に発達したアメリカ大陸の都市文明や国家を理解し，その知識を身に付けている。 b: 15 世紀頃までのアフリカ大陸の歴史、オセアニアの地理と民族、独自に発達したアメリカ大陸の都市文明や国家について多面的･多角的に考察し，適切に表現している。 c: 15 世紀頃までのアフリカ大陸の歴史、オセアニアの地理と民族、独自に発達したアメリカ大陸の都市文明や国家を意欲的に追究しようとしている。	考査	考査 課題	課題

	第7章 イスラーム世界の拡大と繁栄	1 イスラーム世界の発展 2 イスラーム文明	a: イスラーム帝国の発展，イスラーム世界の拡大，海陸の交易網の形成と活発な交流を理解し，その知識を身に付けている。 b: イスラーム帝国の発展，イスラーム世界の拡大，海陸の交易網の形成と活発な交流を多面的･多角的に考察し、適切に表現している。 c: イスラーム帝国の発展，イスラーム世界の拡大，海陸の交易網の形成と活発な交流を意欲的に追究しようとしている。	考査	考査 課題	課題
	第8章 中世ヨーロッパ	1 中世ヨーロッパ社会の展開 2 中世西ヨーロッパ社会の成熟 3 中世西ヨーロッパの文化 4 中世ヨーロッパ社会の再編 5 ルネサンス	a: ヨーロッパ世界が東西に形成され，展開していった過程について理解し，知識を身に付けている。 b: ヨーロッパ世界が東西に形成され，展開していった過程について多面的･多角的に考察し，適切に表現している。 c: ヨーロッパ世界が東西に形成され，展開していった過程について，意欲的に追究しようとしている。	考査	考査 課題	課題
	第9章 中華世界の変容とモンゴル帝国	1 唐の崩壊後の東アジア 2 宋代の新展開 3 モンゴル帝国 4 元の成立	a: ユーラシアの諸民族が，交流と再編に大きな役割を果たし，モンゴル帝国が成立･再編されていった過程について理解し，その知識を身に付けている。 b: ユーラシアの諸民族が交流と再編に大きな役割を果たし，モンゴル帝国が成立･再編されていった過程を多面的･多角的に考察し，適切に表現している。 c: ユーラシアの諸民族が，交流と再編に大きな役割を果たし，モンゴル帝国が成立･再編されていった過程について，意欲的に追究しようとしている。	考査	考査 課題	課題

	第10章 インド洋海域世界の発展と東南アジア	1 イスラームのインドとインド洋海域への浸透 2 海と陸の結合 —— 東南アジア世界の発展	a: 海域を結ぶ交易網が整備・拡大したことによって東南アジアの国家の発展・再編がおこったことを理解し，その知識を身に付けている。 b: 海域を結ぶ交易網が整備・拡大したことによって東南アジアの国家の発展・再編されていった過程を多面的・多角的に考察し，適切に表現している。 c: 海域を結ぶ交易網が整備・拡大したことによって東南アジアの国家の発展・再編がおこったことを意欲的に追究しようとしている。	考査	考査 課題	課題
3	第11章 大交易時代と世界の一体化	1 アジア交易圏の再編と活況 2 ポルトガルのアジア進出 3 一体化に向かう世界 4 大交易時代の世界	a: ヨーロッパがアジア交易に参入したことで世界の諸地域を結ぶ交易活動が拡大し，社会が変化したことを理解し，その知識を身に付けている。 b: ヨーロッパがアジア交易に参入したことで世界の諸地域を結ぶ交易活動が拡大し，社会が変化したことを多面的・多角的に考察し，適切に表現している。 c: ヨーロッパがアジア交易に参入したことで世界の諸地域を結ぶ交易活動が拡大し，社会が変化したことを意欲的に追究しようとしている。	考査	考査 課題	課題

	第12章 ユーラシア諸帝国の繁栄	1 中央アジアと西アジアの繁栄 2 インドの大国 ―― ムガル帝国 3 明と日本・朝鮮の動向 4 清と東アジア	a: 14～18 世紀までの西アジア，南アジア，東アジアの動向社会や文化の特質を理解し，その知識を身に付けている。 b: 14～18 世紀までの西アジア，南アジア，東アジアの動向，社会や文化の特質について多面的・多角的に考察し，適切に表現している。 c: 14～18 世紀までの西アジア，南アジア，東アジアの動向，社会や文化の特質を意欲的に追究しようとしている。	考査	考査 課題	課題
	第13章 主権国家体制の形成と地球規模での交易の拡大	1 主権国家群の形成と宗教改革 2 オランダの繁栄と英仏の国家形成 3 商業覇権と植民地建設 4 啓蒙専制国家の発展 5 近世ヨーロッパの社会と文化	a: 16～18 世紀のヨーロッパ世界の動向，社会や文化の特質について理解し，その知識を身に付けている。 b: 16～18 世紀のヨーロッパ世界の動向，社会や文化の特質について多面的・多角的に考察し，適切に表現している。 c: 16～18 世紀のヨーロッパ世界の動向，社会や文化の特質について，意欲的に追究しようとしている。	考査	考査 課題	課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度